

WALKING MAP

～自然の小径～

ジオパークの勇壮美と

浜風を感じる遊歩道

3kmコース（標準タイム：約60分）

気楽に歩ける散歩道



休暇村竹野海岸

兵庫県豊岡市竹野町竹野

TEL 0796-47-1511

⑨ 磯の生き物

目の前は日本海で、対馬海流が流れていて、冬は荒れることが多いですが、夏は穏やかで静かで透明度は20メートルになります。潮の干満の差は30センチ程度で小さいですが、海草が豊かで、浅いところでもたくさんの魚、生き物を見ることができます。探してみましよう。

竹野スノーケルセンター・ビジターセンター



海中公園の自然を紹介する展示と、磯や海中の自然観察を指導しています



～ウォーキングについて～

- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行いましよう。

⑥ 海岸の植物

ツワブキ 10月から11月ごろ海岸の崖で黄色のツヤのある葉が特徴です。

ユウゲツ 7月ごろ黄色の花を咲かせます

海岸沿いには非常に珍しい植物がたくさんいます。



⑦ 生物

ウサギ、タヌキ、がいます。タヌキは夜たまに見かけることがあります。

ウサギは冬になると足跡と糞が目立ちます。足跡は特徴のあるものです

その他にもいろいろな生物がいます

⑧ マムシ

数は多くありませんが、毒蛇のマムシがいますので注意しましょう。

特徴は太くて短い銭型の紋点があることです。マムシは餌となる生き物がいることで、自然がよく残っている証拠です。

① 宿舎付近の標高は

宿舎付近の標高は約70メートルあります。真下にあるのが日本海で、海の見える方向が北になります。宿舎から歩道を歩くと小浦浜まで約600メートル、大浦浜まで約300メートル、弁天浜まで約800メートルです。



② 車道と崖地の違い

車道面と崖地の違い 歩道の右側と左側ではずいぶん違います。海側の崖地は自然のままで人手がほとんど加わっていません。木や草の種類が多く、複雑です。一方、車道面は山を切り取った後、ハギなどで緑化しており単純です。

③ 人工林

住宅の材料として大事なスギ、ヒノキがあります。違いがわかりますか？葉と幹に注意してください。葉の先がとがっていてチクチクするのがスギです。その他に、クリや柿があちらこちらにあり、栗は9月の下旬ごろ、柿は11月頃成熟します。その頃は紅葉も綺麗です



④ 主な木

ヤブツバキ
2月から3月の雪のある時期に真っ赤な花をつけます。

カシワ・コナラ
どんぐりになる木です。



⑤ クロマツとアカマツ

マツは海岸一帯にあります。2種類あります。海岸近くにある幹の黒っぽいのがクロマツで、アカマツが幹が赤っぽく、宿舎付近で海から少しはなれたところにあります。マツクイムシにやられて枯れている松も目立ちます。